

シルバー

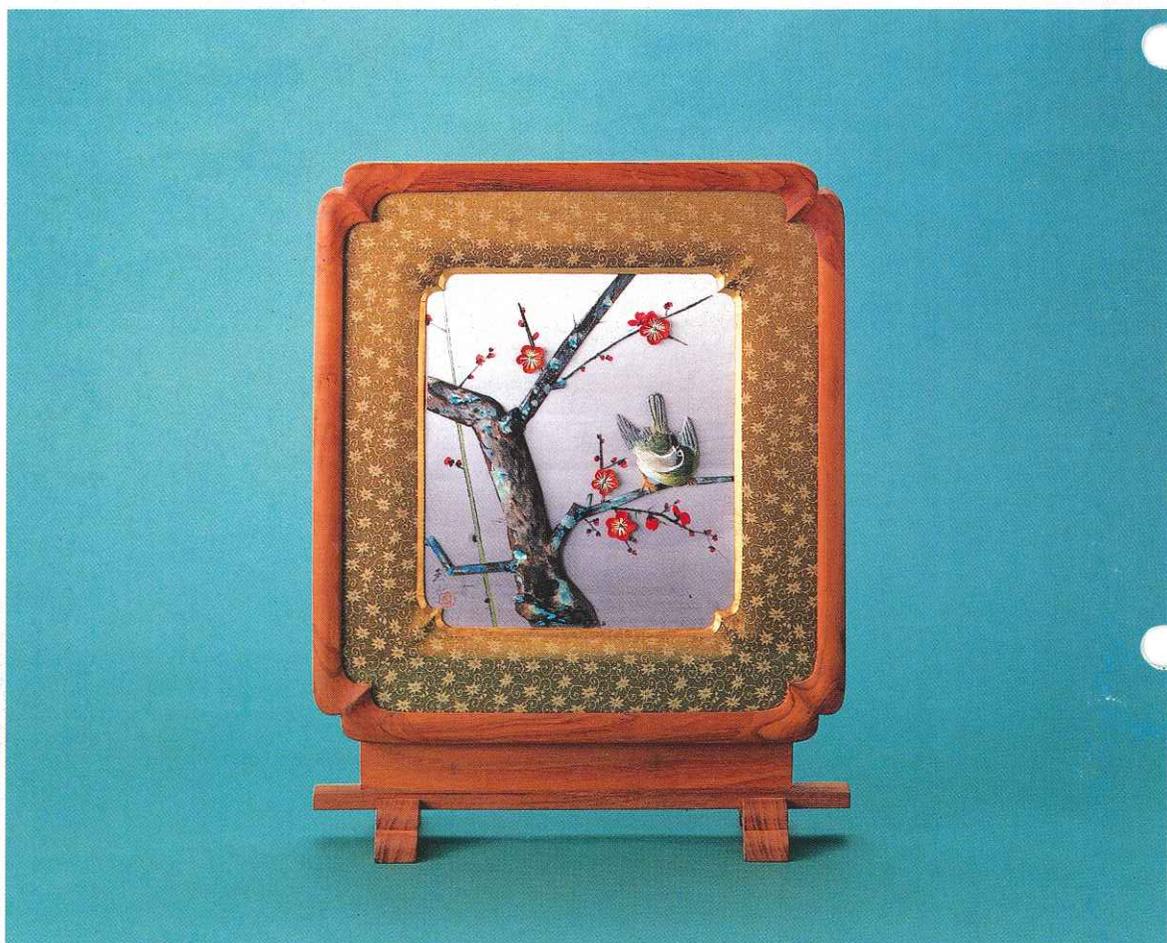
かわさき

平成4年1月1日

第 4 号

(財)シルバー人材センター
川崎市生きがい事業団

川崎市川崎区堤根34番1
電話 044(222)1550



作品 荒木玉義会員

謹賀新年
 平 成 四 年

年頭にあたつて



理事長 竹島 與 男

明けましておめでとうございます。
 会員並びに各関係機関の皆様には、平成四年のこの新しい年を迎えるにあたり、心よりお喜び申し上げます。

私が理事長として就任以来、あつという間に一年を大過なく過ごすことができました。

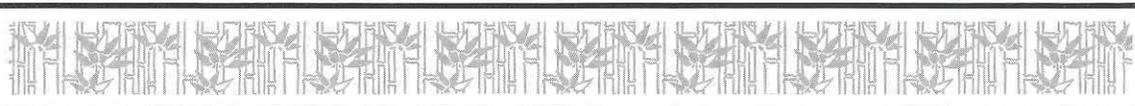
これも皆様方のご協力があったればこそと感謝申し上げます。

昭和五五年八月に高齢者生きがい事業団として発足しました当事業団も、現在皆様方の熱意とご努力により地域社会に着実にシルバー人材センターとしてのその名を、浸透してきておりますことを切々と感じる次第です。

さて、新年をかえりみますと四月二六

日に神奈川県シルバー人材センター協議会が設立され、県下各センターの健全な発展と高齢者の皆様の福祉増進に寄与することとなりました。また、十月二三日、二四日の両日には、政令指定都市シルバー人材センター連絡会議を当事業団の主催により開催し、各都市間の活発な情報交換が行われ、無事閉会致しました。

今後さらに、各会員と事務局が一丸となつて、より一層地域住民の皆様のニーズに十分応えられる組織づくりに精進し、住民の方々から信頼されるシルバー人材センターを築き上げていく所存でございますので、ご協力のほどお願い致します。終りに、皆様のご健康とご活躍を祈念致しますとともに、シルバー人材センターの自主・自立・共働・共助の基本理念をご理解のうえ、本年も引き続きご指導ご鞭撻をお願ひ申し上げます。



政令指定都市 シルバー連絡会議

政令指定都市11市のシルバー人材センターが、年一回一堂に会して行われる政令指定都市シルバー人材センター連絡会議を、今年度は本市が当番市となり開催しました。

開催日 平成3年10月23日～24日

場所 川崎日航ホテル

会議では、あらかじめ提案された議題について各市の現状報告という形で情報の交換がなされ、諸問題について話し合われました。

他都市シルバーにおいても本市と同様に会員不足の悩みを抱えており、会員獲得のための有効な広報手段をいろいろ模索している様子が窺えました。

会員の福利事業についても、親睦旅行やその他のレクリエーションの運営、また、会員の自主的なサークル活動、趣味の会等に対して助成しているセンターが多く、これらのように働くこと以外にも魅力のあるセンターとなるよう今後の課題として考えていきたいと思えます。

ワープロ講習会報告

11月12日～15日の4日間にわたり、神奈川県シルバー人材センター協議会主催による川崎・横浜・ブツクのワープロ講習会が、横浜市シルバー人材センターの神奈川事務所において実施されました。

講師には、株式会社富士通ビジネスシステムのインストラクター4名を招き、ワープロの基本操作の文字入力から作成文書印刷までの入門初級コースを行いました。

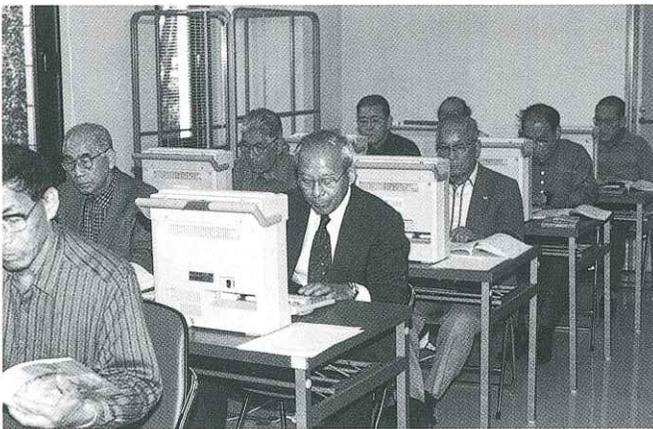
受講定員10名のところ希望者51名の方が応募されましたので、講習内容を考慮し、経験の有無にかかわらずに抽選しましたが、当選された方の大半はワープロに手を触れたことのない初心者でした。

一日目では、初めて触れるキーボードにとまどいながら、文字を探すのにも苦労されているようでした。

最終日には緊張もとれ機械操作にも手慣れてきた様子で、印刷した作成文書を手にしたその顔には、出来上がりに満足している方、そうでな

い方、さまざまな表情が見受けられました。

(完)



この記号は何かな？

働くシルバー元氣人

今回紹介する「働くシルバー元氣人」は富士山と温泉、お茶の産地、静岡県生まれの元氣一杯の下平加代さん（75才）です。

センターに登録して10年間、いろいろなお宅で家事手伝いをなさってきた大ベテランです。

健康の秘訣は、細かい事によくよせず、明るく生きる事、そして女学校の頃から続けている卓球で、子供達と汗を流すこと、又仕事の余暇を利用してちぎり絵を楽しみ、手先を使う様に心掛けています。

下平さんは、週3回家事手伝いの仕事に就業して5年になります。

「個人のお宅に入るので大変な面もありますね。服装についても、エプロン、三角布は必ず身に付けるよう心掛けて、



ます。お客さんに教わる事も多く、それが自分の知識になり大きなプラスになります。」

その中でも、人と出会い仕事を続ける中で信頼関係を得ることにより、人と人とがふれあうすばらしさが生まれるそうです。

訪問先のお宅では家族同様に受け入れられ、ただ働くことを目的とするのではなく、自分の人生の過ごし方他人と一緒に生活する楽しさが学べるそうです。

「とても素敵な仕事なのでこれからもどんどんチャレンジしていきたい」と明るく、さわやかに語ってくれました。

これからも健康に充分気をつけて頑張ってください。



表紙について

今号の表紙では、表具の仕事をされている多摩区栗谷の荒木玉義さん（76才）の作品を紹介します。

12才の時から日本画・彫刻を習い始め、その後表具の仕事につかれて60年が過ぎました。日本画については生徒をとられ、教えておられた程の腕前です。

先日ご自宅にお伺いしたところ枠から襖絵までの、全てが手作りの襖があり、それはそれは見事な出来栄で、皆さんにお見せできないのが残念でなりません。



今回の作品は浮き彫りに着色したもので、新春号の表紙を飾るにふさわしい『梅に鶯』を選んでいただきました。

「健康のために働き、余暇を利用しては日本画を描く。本当に充実しています。」と語る荒木さん。奥様もお元氣でお会いする時はいつもご一緒の仲睦まじいお二人です。

これからも素晴らしい作品を描き続けていただきたいと思います。

餅 寿 長 評 好 大

敬老会

長雨で延期された「まさお区民まつり」が、一週間遅れの10月20日に開催された。早朝より会員の人達が集合し現場でそれぞれの持ち場に就く。事前に役割分担を決めた訳ではないのにそれぞれ自分の役割を把握し持ち場に就いたのは、年輪を重ねた「経験」と日頃、センターの仕事



で身につけた「共働・共助」の精神からくるものであろうか？

シルバー人材センターの真紅の半纏に各人が腕を通した時の「照れ」などは、とても微笑ましく映った。会員の人達は、今日の成功を祈りながら竈に火を入れる。メラメラと薪が炎となり蒸籠から白い湯



気が上がりはじめる。「もう、つけるよー。」の声に参加者に緊張が走る。蒸し上がった米が白の中に、杵を持つ人、返しをする人、呼吸を合わせ「ペタン！ペタン！」と威勢の良い音を立て餅をつく、年を感じさせない良い音、これぞ「長寿餅」と命名された元気な音である。

つき上がった餅は女性会員の手で「あんこ・きなこ・からみ餅」となり、一パック、一パックと出来上がっていく。

この頃になるとテントの廻りは、見物人と餅を買い求める人達で一杯となっていた。餅を売る人、お客の整理をする人、手作りの石鹼を配布し、センターのPRをする人など会員の皆さんは大忙し、昼を待たずに25kgの米は、265食の餅となり見事に「売り切れ」、その盛況ぶりに参加者は驚きと喜びを隠せずいた。

大仕事をやり終えた安堵の顔、皆とてもいい顔をしている。事務所に戻り行った反省会では、「来年はこうしよう、ああしよう」と前向きな意見が飛び交った。区民と一体となった祭りにシルバー人材センターとして参加して、大いに氣勢を発揮し会員皆さんの「いまだ青春！」の力を知った一日であった。

投稿コーナー

会員発

ボランティア活動を体験して

麻生区 柳 由雄

去る九月二十日午後一時から四時の間、麻生区内の社会福祉法人川崎授産学園内の庭木手入れ、草刈、草取等の清掃作業に北部地域事業団の会員十五名が参加して、園内の清掃作業に従事しました。

秋雨の降ったり止んだりの中一致協力しての作業、流石腕に自慢の面々、最高七十七才の会員を始め全員きびきびした動作に学園側も深い感銘をうけましたと申しております。

三時の休憩時には、お茶と授産学園職員手作りの「おはぎ」をご馳走になり、汗を流した後の甘味に舌つつみをうちながらの話に一層の花を添えてくれました。

ボランティア活動を通じ、こんなに喜ばれたことに対し参加者全員が、働く喜びと働ける幸せは、金銭に替えられない高価なものであるとしみじみ痛感しました。

四時過ぎ全作業終了に際し学園の梅島

場長並びに職員代表から感謝をこめたお礼の挨拶を頂き、ボランティア活動の尊き貴重な体験に、一同満足感を覚えつつ帰路についた次第である。

センターを去るにあたり

高津区 杉本 綾子

シルバー人材センターにお世話になってから、早や七年の歳月が過ぎました。何時も優しい笑顔で迎えて下さる職員の皆々様に感謝申し上げますと共に、老人の固い頭の言葉にも、気の練れたお答えを出して下さいます御礼申し上げます。六年前に紹介下さいました会社に

働かせて頂き、社長始め社員の皆々様が分け隔てなく、お話しして下さり部長のご理解のもとに自由に働き、また旅行会食等にご一緒の楽しみを味わいました。

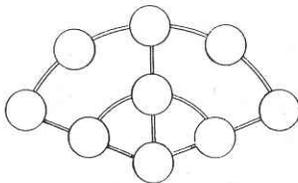
同じシルバー人材センターからいらつしゃいました三人のお友達とも仲良く年寄り同志の話に花が咲き、長生きしたい！健康でいたい！という希望そして生きている喜びを感じて過ごしてまいりました。

この度家庭の事情のため家に入る事になりましたが、何時までも楽しい思い出が残る事と存じます。シルバーセンターの職員の皆々様有難う御座いました。会員の皆々様もお元気で若い気持ちでお過ごしを。御多幸と御健康を祈りあげつつ擲筆させて頂きたく存じます。

<解答は左下にあります。>

Q1. 扇クイズ

左図のような扇を開くと、右図のようになるんだそうですが、線でつながったところのタテとヨコの数の和が、それぞれ同じになるように、1から9までの数字を入れてください。1と8は入れませんでした。



文芸コーナー

野の道

初仕事ホツと息づくお茶の味
過去の歌しみじみと聞く夜長かな

川崎区 諸星 久雄

初孫は歳暮に貰った紺の足袋
畳のうえをにこにこで行く
相撲界勝つても負けても若貴は
人気何時まで果るを知らず

幸区 佐藤 正司

柚子の実の色づく見れば古里の
逝きにし亡弟の面影のたつや
心病むわれならむやも安らぎし
いで湯の宿の月ぞ清やかに

多摩区 大谷内 眞知子

エンジンの音さわやかにひびく
健康の汗をしぼりし今日の宵
安らげく夜の月を拝みぬ

麻生区 永井 柿花 (末吉)

あつ、わかった!! 新春クイズコーナー

Q2. オールラリ

- | | | | |
|------|--------|---|-----|
| (1) | 帯 | A | ハラリ |
| (2) | ひょうたん | B | カラリ |
| (3) | 空 | C | チラリ |
| (4) | 涙 | D | ダラリ |
| (5) | 美人 | E | サラリ |
| (6) | シュミーズ | F | ヌラリ |
| (7) | つばめがえし | G | ブラリ |
| (8) | 月給 | H | グラリ |
| (9) | 地震 | I | ヒラリ |
| (10) | うなぎ | J | スラリ |

次のものにピッタリする「ラリ」を、下段からさがして結んでください。

田舎から送ってきた荷物を、あわててほどいたため、ヒモが図のように、こんがらがってしまいました。さて、このヒモの両端を引っぱったら、結び玉がいくつできるでしょうか? オツムの方がこんがらないようにしてくださいよ。



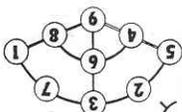
原稿大募集

- ◆ 随筆 (600字以内)
- ◆ 旅行記 (600字以内)
- ◆ 私の趣味 (600字以内)
- ◆ こんな穴場を
知ってます (600字以内)
- ◆ 詩、短歌、俳句、川柳

大勢の方の投稿をお待ちしています。皆さん応募して下さい。

◎送り先 各地域生きがい事業団

0.1 鳥クイズ
0.2 オールラリ
0.3 結び玉クイズ



クイズ解答らん

シルバー人材センターから支払われる配分金は、所得税法上「雑所得」となりますが、家内労働者の事業所得計算の特例により、配分金から65万円（最高限度額）までが控除されます。

このため、3年中の収入が配分金の場合、年齢が64歳までの方（昭和2年1月2日以後に生まれた人）で配分金額が100万円以下の方、及び65歳以上の方（昭和2年1月1日以前に生まれた人）で配分金額が150万円以下の方は、確定申告の必要はありません。ただし、所得税の確定申告が必要でない方でも、住民税の申告が必要となる場合もありますので、その際は各区役所までお問い合わせください。

平成3年中にセンターで仕事をされた会員の方全員に「配分金総額票」を送付いたしますので、所得税の確定申告の際に使用してください。
「配分金」の所得税法上の取扱いについては、左記のとおりとなります。なお、より詳しくお知らせになりたい方は、最寄りの税務署にお尋ねください。

$$\begin{aligned} & \text{〔(配分金一特例控除65万円) + (公的年金等一公的年金等控除)〕} \\ & \text{— (基礎控除35万円 + その他の所得控除)} \\ & \text{= 課税対象額} \times \text{適用所得税率} = \text{所得税額} \end{aligned}$$

- ※1 上記算式中で、配分金額が65万円未満の場合、その特例控除額は配分金相当額となります。
- ※2 その他の所得控除としては、65歳以上の方が受けられる老年者控除50万円などがあります。

〔平成3年分 公的年金等に係わる控除額の速算表〕

受給者の年齢	公的年金等の収入合計金額(A)		公的年金等控除額
昭和2年1月2日以後に生まれた人	130万円未満		70万円
	130万円以上	410万円未満	(A) × 25% + 37,5万円
	410万円以上	770万円未満	(A) × 15% + 78,5万円
昭和2年1月1日以前に生まれた人	770万円以上		(A) × 5% + 155,5万円
	260万円未満		140万円
	260万円以上	460万円未満	(A) × 25% 75万円
	460万円以上	820万円未満	(A) × 15% 121万円
	820万円以上		(A) × 5% + 203万円

配分金総額票



問い合わせ先

川崎南税務署 222-7531

川崎北税務署 852-3221

編集後記

明けましておめでとーございませす。昨年、大団ソ連の社会情勢に大きな変化が見られ、また日本ではPKO法案の審議で国会が揺れ動きました。誰もが望む世界の平和はもちろんのこと、破壊されつつある自然環境など私達が生きている『地球』について、今一度考えてみる時期がきているように思います。平成四年が、心に残る優しい年であるように、そして皆さんが十分活躍できる年であるように、事務局も努力していくつもりです。今年もよろしくお願ひします。

編集員一同